

※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。
Before use, please carefully read the explanations!

K.R.F. MOTOR CHECKER V2.0

モーターチェッカー・ダイノ・ブレークインマシン

KYOSHO[®]
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS
取扱説明書 No. 36213

ご使用上の注意

- ワニロクリップをショートさせないように注意してください。
- モーター出力端子にバッテリーを接続しないでください。
- 使用しない時は電源からはずしてください。
- 使用中は本体のそばを離れないでください。
- 本体を湿気から守ってください。
- 直射日光があたらないようにしてください。
- 電源にヒューズが使用されていることを確認してください。
- モーターを回転させる時は動かないように確実に固定してください。
- 可動中はモーターの発熱に十分注意してください。

定格・付属品

サイズ：約125x118x46mm（突起部は含まず）
入力電圧：DC11.0V~15V
出力電圧：0.01~8.0V
出力電流：10.0A(8ターン以上)
瞬間最大電流：19.0A
対応モーター：540/380/280/130サイズ
電動ファン：温度感知作動タイプ
表示項目：電圧・消費電流・回転数・
コンディション・時間
データメモリー数：12
逆接防止回路：有り
回転アダプター：3タイプ付属

特徴

本機ではお手持ちのモーターのコンディションを正確にチェックすることができます。
また、効率よくブレークイン（ナラシ）を行うことが可能です。

●コンディションラン モード “Condition Run In”

設定した電圧でモーターを回転させ、設定したコンディション(1~60)でストップします。
この数値が少ないほどコミューターとブラシの状態は良好です。

●モーターラン モード “Motor Run In”

設定した電圧(0.01~8.0V)でモーターを回転させるモードで、コミューター研磨機などにも使用可能です。

●オートラン モード “AutoRun”

最小電圧・最大電圧・時間・サイクル回数などを設定し、自動でモーターのコンディションを整えるモードです。

- ・回転センサーを取り付けることでモーターの回転数を測定可能。
- ・モーターラン モードでは測定した回転数・電圧・電流値が12回分保存できます。

準備と操作方法

- ・背面から出ているコードのワニロクリップ（大きい方）を入力電源に接続します。電源にはDC12Vの安定化電源かカー用バッテリーを使用してください。（赤がプラス、黒がマイナス）
- ・前面から出ているコードのワニロクリップ（小さい方）をモーターに接続します。
- ・▼▲キーでモードを選択し、“ENTER”キーを押します。

メニューページ

VOLT	AMP	RPM
→ 1. Condition Run In		
2. Motor Run In		
TIME	CONDITION	

ENTER/RUN ▼ ▲ MENU/STOP

1. Condition Run In
2. Motor Run In
3. Auto Run In
4. Records(メモリーを見る)
5. Delete ALL(メモリーを消す)

- RPM CHECK - 回転数の測定

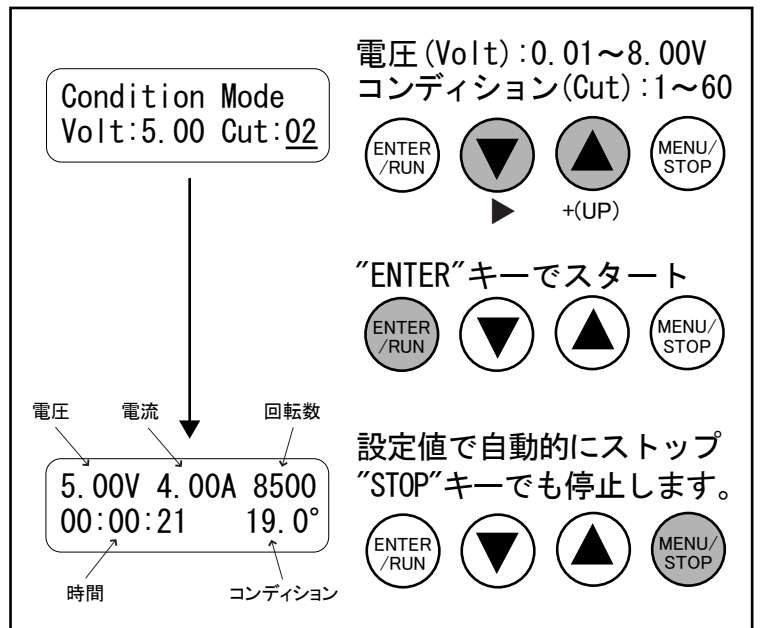
モーターの回転測定用のアダプター（付属品）を装着し、本体のセンサー部に差し込むことでモーターの回転数を正確に測定することができます。このときの使用モードは「Motor Run In」に設定します。また、付属されるアダプターは3種類で一般的な540/380/280/130サイズのモーターに対応します。回転アダプターは測定するモーターに合わせて選択し、3×3mmセットビスでシャフトに固定します。

アダプターを本体の上部中央のセンサーホールに差込みモーターを回転させると、ディスプレイ右上に回転数が表示されます。※モーターは非常に高速回転します。回転中はアダプターを本体に接触させないように十分注意しモーターを動かさないでください。

- Condition Run IN - コンディションランモード

このモードは数値で示したコンピューターとブラシのコンディション(1-60で少ないほど状態が良い)の値を設定し、その値になるとモーターをストップさせます。

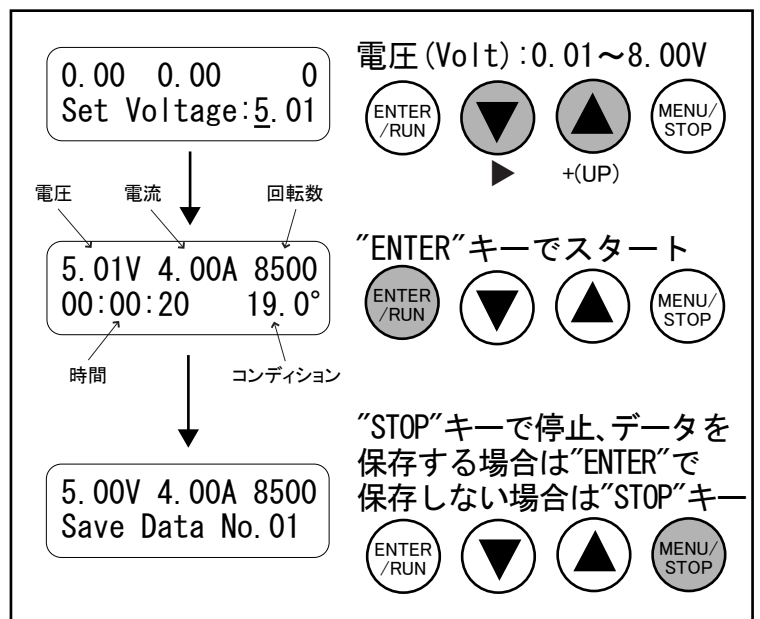
- ・▼▲キーを利用して電圧とコンディション値を設定します。▲(UP)キーは数値を変更し▶キーはカーソル位置を移動させます。
 - ・設定が終り“ENTER”キーを押すとモーターの回転が始まり、設定したコンディション値になるまで続きます。(モーターを回転させ続ければコンディション値が下がるわけではありません。自動で停止しない場合は“STOP”キーで停止させてください。)
 - ・他のモードに移動する場合は“MENU”キーを押してください。
- ※モーターの回転中に▼▲キーを押すことで電圧を0.1V単位で変更できます。



- Motor Run IN - モーターランモード

このモードは設定した電圧でモーターを回転させ、消費電流(A)・回転数(RPM)・コンディションを測定し、回転数・電圧・消費電流をメモリーに保存させます。(12回分)

- ・▼▲キーを利用して電圧を設定します。▲(UP)キーは数値を変更し、▶キーはカーソル位置を移動させます。
 - ・設定が終り“ENTER”キーを押すとモーターの回転が始まり、データを表示します。
 - ・“STOP”キーを押すと停止し、記録を保存するか確認の画面に変わります。保存する場合は“ENTER”キーを押し、保存しない場合は“STOP”キーを押します。保存したデータは後で“Records”モードにて確認できます。
 - ・他のモードに移動する場合は“MENU”キーを押してください。
- ※モーターの回転中に▼▲キーを押すことで電圧を0.1V単位で変更できます。



- Auto Run Mode - オートランモード

このモードはモーターの馴らしに使用します。設定した電圧で可変しモーターを回転させます。可変する間隔や回転させる時間も設定でき、それを何回か繰り返すことも可能です。モーターの冷却のためにサイクル間の時間も設定出来ます。

・▼▲キーを利用して最小/最大電圧/間隔/時間/サイクルの間隔/サイクル数を設定します。▲(UP)キーは数値を変更し▶キーはカーソル位置を移動させます。

・設定が終り"ENTER"キーを押すとモーターの回転が始まり、設定した時間とサイクルになるまで続きます。(途中で停止させたい場合は"STOP"キーを押してください。)

・他のモードに移動する場合は"MENU"キーを押してください。

L:1.0 H:6.0 PL:2
T:05m D:02m C:05

"L":最小電圧(0-8.00V)
"H":最大電圧(0-8.00V)
"PL":L~Hの間隔(1-5)
"T":時間(1-99分)
"D":サイクルの間隔(1-99)
"C":サイクル回数(1-99)

ENTER/RUN
▼
▲
MENU/STOP

▶ + (UP)

↓

5.00V 4.00A 8500
00:00:21 Cyc.:05

"ENTER"キーでスタート

ENTER/RUN
▼
▲
MENU/STOP

↓

L:1.0 H:6.0 PL:2
T:05m D:02m C:05

設定値で自動的にストップ
"STOP"キーでも停止します。

ENTER/RUN
▼
▲
MENU/STOP

- Records - レコードモード

このモードは"Motor Run In"モードで保存したデータを呼び出します。

・▼▲キーを利用してメモリーの表示を切り替えます。

・他のモードに移動する場合は"MENU"キーを押してください。

01. RPM:12500
5.00V 4.00A

メモリーを選ぶ(1-12)

↓

02. RPM:04200
3.00V 2.50A

▲▼でメモリーの切り替え

ENTER/RUN
▼
▲
MENU/STOP

メモリー番号
回転数

電圧
電流

- Delete ALL - デリートモード

このモードは"Motor Run In"モードで保存したデータを削除します。

・消去するなら"ENTER"キーを押す。
(消去を中止する場合は"MENU"キー)

・他のモードに移動する場合は"MENU"キーを押してください。

Delete ALL Data?

記録を削除しますか?
"イエス"ならば"ENTER"

ENTER/RUN
▼
▲
MENU/STOP

↓

DELETE!! DATA RECORD

"ノー"ならば"MENU"

ENTER/RUN
▼
▲
MENU/STOP

<スペアパーツ>

品番	部品名	定価(税込)	内容
36213-01	回転アダプターセット	600	回転アダプター3タイプ各1個(計3個入)
36213-02	交換用グロメット	200	回転センサー部用の交換グロメット(1個入)

京商株式会社

〒243-0034 神奈川県厚木市船子153 ●ユーザー相談室直通: TEL. 046-229-4115
 ※相談室へのお問い合わせは: 月曜~金曜(祝祭日を除く) 10:00~18:00
 ※製品改良のため、予告なく使用を変更する場合があります。
 SPECIFICATIONS ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.

© KYOSHO 2005
 Printed in Japan.

メーカー指定の純正部品を使用して
安全にR/Cを楽しみましょう。